

2012年度後期教養・LA科授業のオリエンテーションを実施

考え抜き力、組み合わせる力、表現する力などの育成を目的とした教養・Liberal Arts科の後期授業に向けたオリエンテーションが、2012年10月10日(木)に実施されました。後期授業は、哲学ゼミ(担当・金泰明・大阪経済法科大学教授、池田・KIS副校長)、国際関係ゼミ(担当・嚴・KIS校長)、アクション・ワークショップ(担当・金湖蓮先生・アクション・ファシリテーター)、平和学ワークショップ(奥本京子・大阪女学院大学准教授)が行われます。中等部生徒はワークショップ、高等部生徒はゼミを中心に授業を選択します。

この日のオリエンテーションには、金湖蓮先生と奥本京子先生、嚴校長と池田先生が後期の授業内容やテーマなどについてお話をされました。真剣かつ和気あいの雰囲気。金先生の哲学ゼミでは、「生命」「自由」「所有」「幸福」というテーマを取りあげ、全体で討論します。

たとえば「生命」の授業では、「他者」を殺さないで生きることは可能か?可能だとしたら、その条件を考えます。また不可能ならば、どこまで、どんな場合に殺すことを許容できるか、についても議論します。

嚴校長が担当する国際関係ゼミでは、コリア語で書かれた韓国人著者による「新冷戦的東アジア秩序と韓半島統一問題」などをテキストに丁寧に輪読しながら議論していきます。どのような授業が展開されるのか、生徒たちの反応が楽しめです。



KIS生徒、地域活動に取り組む



フットサルを通じて地域の人々との出会いと交流の場をつくり、多文化共生の地域コミュニティづくりに寄与することを目的にした第3回さいのもと杯フットサル大会(主催・同実行委員会)が、2012年11月18日、地元の豊川中学校運動場で開催され、10チームが熱戦を繰り広げました。KISからは2チームが参加したほか、地元の大坂大学、豊川小学校、豊川中学校、インドネシア留学生チームなど多彩なチームが参加。KISは第1回目の開催から実行員会に積極的に参加し、大会運営に協力してきました。KISチームはこの日のためにユニホームを揃えるなど、高い意気込みで臨みましたが、初戦で負けてしましました。フットサルを通して、地域での顔の見える国際交流が深まつた一日となりました。



前日に学年末試験が終わった2013年3月7日、KIS恒例の地域ボランティア活動の取り組みとして、中等部生徒たちは活動の取り組みとして、中等部生徒たちは高齢者に多機能型サービスを提供する「ほえみの郷豊川」、障がい者地域支援センター「あゆむ」が経営する「スワンベーカリー」ルームに分かれて一生懸命活動に汗を流しました。地域に根ざす国際学校として、今後もKISの地域活動は続きます。

福祉施設でボランティア活動

米国と韓国の大学進学ガイダンスを実施

H T I Cは、学校法人東海大学の海外教育機関で、米国西地区学校・大学協会の基準認定を受けた二年生短期大学です。同大学のキャンパスはボノルルにあり、卒業後は東海大学などの日本の大学や米国本土や韓国の四年制大学に編入することも可能です。卒業生の80%以上が四年生の大学へ編入学しています。

この日、H T I Cの中村先生は、①グローバル時代の英語の必要性、②米国の大学の教育システムなどについてパワーポイントを使いながら懇切丁寧にお話されました。

「日本の場合、2人のうち1人が大学進学する現状の中で、大卒だけでは付加価値がない時代だ」「米国の大學生に必要なものは英語力と学力と費用だ」など、豊富な具体事例を紹介しながらキャリア教育につながる基礎知識について解説されました。

2時間に及ぶ解説と質疑の時間、参加した生徒たちは熱心にメモを取るなど終始積極的な姿勢で臨みました。

参加した生徒は「とても参考になった。選択肢の幅が広がった」などの感想を述べました。



韓国の大学進学ガイダンスにも多数参加

2月6日の放課後には、韓国の大学への進学ガイダンスが、開催されました。高等部1・2年生を中心とする数十名の参加生徒に加え、数名の保護者の出席も見られました。本学園の韓国の大学進学を担当する李星坤先生が、約1時間半にわたり解説されました。

李星坤先生は、開校以来、韓国の大学進学部門を担い、歴代の高等部3年担任の先生と協力し合い、きめ細かな指導を行ってきました。昨年(2012年)、ソウル大学の入試関係者をKISに招き、説明懇談会も実施されました。

ガイドンスでは、入試の大きな流れとともに



に、必要書類等の具体的な内容にまで説明が及び、ガイダンス後も、質問を中心に熱心なやりとりが行われました。
「考える、相談する」。また「考える、そして調査する」…。進路選択には、模範解答も、悩む「当事者になり得ません。できることは、それだけなのかもしません。がんばれKIS生!」
黄金律も存在します。

毎年の光景ではあるものの、教員は、その「考える、相談する」。また「考える、そして調査する」…。進路選択には、模範解答も、悩む「当事者になり得ません。できることは、それだけなのかもしません。がんばれKIS生!」
黄金律も存在します。

ハワイ東海インターナショナルカレッジ(Hawaii Tokai International College、HTIC)から担当の先生をお招きした米国の大學生ガイダンスが、今年(2013年)1月18日の放課後、本学園のPC室で実施され、高等部2年生を中心に12名が参加しました。

HTICは、学校法人東海大学の海外教育機関で、米国西地区学校・大学協会の基準認定を受けた二年生短期大学です。同大学のキャンパスはボノルルにあり、卒業後は東海大学などの日本の大学や米国本土や韓国の四年制大学に編入することも可能です。卒業生の80%以上が四年生の大学へ編入学しています。

この日、HTICの中村先生は、①グローバル時代の英語の必要性、②米国の大学の教育システムなどについてパワーポイントを使いながら懇切丁寧にお話されました。

また一つ、まさに「つながり」ができました。KIS生と吉川直人学長先生と。けれども、「つながる」だけではダメ!そこから始まる『自分との“Battle』も、お忘れなく…!講演の最後は、高等部2年生の姜瑜珍さんが、お礼のスピーチを行いました。

2月18日、ハワイから日本に一時帰国されたHTICの学長である吉川直人先生が、本学園に来校されました。『グローバルシンポジウムになるためには』と題し、約1時間、テレサにも会ってお話しをされたことも!)のスライドを用いたお話は、保護者も含む参加した25名一人ひとりにとつて心に残る話であり、吉川先生の世界約40ヶ国滞在・訪問経験からくる体験談(なんと「マザー・テレサにも会ってお話しをされたことも!)」ストンと得心できるお話をしました。

また「つながる」だけではダメ!そこから始まる『自分との“Battle』も、お忘れなく…!講演の最後は、高等部2年生の姜瑜珍さんが、お礼のスピーチを行いました。

KIS の UNESCO クラブ始動! 淀川のゴミ拾いボランティア

2013年2月10日(日)、関西大学サッカー部が中心となって毎年実施されている淀川河川敷のゴミ拾いボランティアに、KISからUNESCOクラブの生徒・教職員18名が参加しました。

当日は、関西大学サッカー部のメンバー百名前後が勢揃い。みんなそろいのチームジャージを着ており、その大所帯ぶりに圧倒されました。

この間、関西大学サッカー部とはサッカー場の便宜提供や練習に参加させていただきたり、また島岡健太監督をはじめ選手たちがKISの哲学カフェに参加していただいたりするなど、交流を深めました。

午前中から始まった2時間の清掃だけでも、関大・KISのエリアだけでも2時間で計213個のゴミ袋が満杯に。他の多くの学校や団体も参加したゴミ拾いは、グループごとに分かれ、淀川を広範囲にカバー。全てを合わせると、合計で1200袋以上のゴミが集まつたということです。

最後のまとめの集まりでは、関大学生に交じてKIS生徒からも感想が語られました。

このゴミ拾い企画を長年仕切り実行しておられる佐藤弘一・関大サッカー部OB会会長からは、「今年はコリア国際学園の仲間が参加してくれて嬉しい」「ひとつ拾えば、ひとつ



2013年2月10日(日)、関西大学サッカー部が中心となって毎年実施されている淀川河川敷のゴミ拾いボランティアに、KISからUNESCOクラブの生徒・教職員18名が参加しました。

れいになる」など心に染みる言葉をいたしました。

次回の参加に、KIS生がどう動くか。さあ、より大きなムーブメントへ。

関西のインターナショナルスクールとバスケ試合

KISバスケット部にとって初めての対外試合。本格的なレベルの審判。スコアボード。対戦相手。まさに、すべて生徒たちが望んでいた環境でした。対戦相手との実力差はあり、完敗でした。引率の廣田先生は、あまりに防戦一方であつたため「この現実をどのように受け止めているのか」「どう楽しんでるか?」とベンチにいる中等部3年生の李庚鎬君に尋ねました。

「KISはこの状況(多くの得点差、KISが試合慣れしていない現実)から学ばなければいけない。文句を言つたり、ふてくされたら負け。いつも新しい体験から学ばなければ」と李君は語りました。

試合ごとに良いプレーが増えてきました。試合前後のマナーもしつかりできていました。

今後のバスケットボール部の活動に期待です。



KISバスケット部が、2012年11月24日、大阪、兵庫にある3校のインターナショナルスクールが参加しました。

3校は、カナディアンアカデミー(兵庫)、マリストブラザースインターナショナルスクール(兵庫)、大阪インターナショナルスクール(大阪)。

KISバスケット部にとって初めての対外試合。本格的なレベルの審判。スコアボード。対戦相手。まさに、すべて生徒たちが望んでいた環境でした。対戦相手との実力差はあり、完敗でした。引率の廣田先生は、あまりに防戦一方であつたため「この現実をどのように受け止めているのか」「どう楽しんでるか?」とベンチにいる中等部3年生の李庚鎬君に尋ねました。

「KISはこの状況(多くの得点差、KISが試合慣れしていない現実)から学ばなければいけない。文句を言つたり、ふてくされたら負け。いつも新しい体験から学ばなければ」と李君は語りました。

試合ごとに良いプレーが増えてきました。試合前後のマナーもしつかりできていました。

今後のバスケットボール部の活動に期待です。

今回の目的は「バスケを通して越境をする」こと。僕以外に6人、合計7人という少人数で試合に臨みました。結果は、実力差で惨敗でしたが良い収穫もありました。個人的には、「実力で負けてる」というよりも「実力を発揮できていない」感じ。こうした交流の機会を活用して、バスケも英語力も向上できればと思います。

高等部1年生
邊廣烈



高等部1年生
邊廣烈

KIS 生徒、ワン・ワールド・フェスティバルに参加

国際交流や国際協力を実践しているNPOや国際機関、学校、企業など百以上の団体のブースや模擬店で賑わうワン・ワールド・フェスティバルが、2013年2月2日から二日間、大阪国際交流センターで開催され、KIS生徒も初めてブースを出展するなど積極的に参加しました。

KISのベースでは、ESD(持続発展教育)推進のための活動やサッカー部の地域との交流、フィリピン研修旅行などとともに、オリニ希望学校(中国)や東北被災地での支援活動などKIS生徒が参加したNPOの活動なども紹介しました。

生徒会役員を中心に、各活動に参加した生徒たちが掲示物を作りました。ノートパソコンを持込み、学校生活の写真やテレビ放映された番組を流すなど、目立つための工夫もしっかりできました。

近くにESDの活動で仲良くなつた大阪府立松原高校のブースもあり、お互いに声を掛け合いながら楽しく過ごしました。二日間でチラシを千枚、ブースに訪れた方々へのプレゼンツに「KISエコノート」(不要な紙で作ったノート)を50冊準備しましたが、すぐになくなりました。

振り返りの会では、「学校紹介に重

点を置いたけど、これで良かったのか、「テーマ性があつた方が良いのかは」など来年に向けた課題も話し合

われました。最後まで力を合わせて頑張った一日間でした。

この日は、合計5時間の合宿では、

寄宿舎での夕食を経験した後、哲学カフェの2部では、「豊かさは何か?」をテーマに、「豊かさ」を批判的に問う世界各地の事例を映したDVDを鑑賞した後、対話を行いました。

グローバル化によって引き起こされる環境破壊や人々の不安の増大などの負の側面。それらを解決していく「鍵」としてのローカリゼーション。どうすれば持続可能な社会は実現できるのか。

「効率と競争という価値観についてはどう思うのか」「劇団に入つて、将来はダンスのプロになりたいが、この業界は完全な競争の世界だ」など、現代社会が抱える難問についてさまざまな論議を行いました。

この日の合宿では、合計5時間の

集中的な対話を行いました。今年もが、2012年12月21日に実施され、生徒・教職員ら20名が参加しました。多様な人々との異なる意見・価値観のすりあわせである対話を深めることを通じて、生徒の論理力やコミュニケーション力を高め、「しなやかな強さ」を身につけることを目的に実施されました。

放課後に始まった、この日の哲学カフェ1部のテーマが、「友だちって何!?」。「自分の友達は何人いるか」「親友と友だちと知人は何が違うのか」などについて各自の経験を交えながら対話を深めました。

哲学カフェの2部では、「豊かさは何か?」をテーマに、「豊かさ」を批判的に問う世界各地の事例を映したDVDを鑑賞した後、対話を行いました。

グローバル化によって引き起こされる環境破壊や人々の不安の増大などの負の側面。それらを解決していく「鍵」としてのローカリゼーション。どうすれば持続可能な社会は実現できるのか。

寄宿舎での夕食を経験した後、哲学カフェの2部では、「豊かさは何か?」をテーマに、「豊かさ」を批判的に問う世界各地の事例を映したDVDを鑑賞した後、対話を行いました。

グローバル化によって引き起こされる環境破壊や人々の不安の増大などの負の側面。それらを解決していく「鍵」としてのローカリゼーション。どうすれば持続可能な社会は実現できるのか。

「効率と競争という価値観についてはどう思うのか」「劇団に入つて、将来はダンスのプロになりたいが、この業界は完全な競争の世界だ」など、現代社会が抱える難問についてさまざまな論議を行いました。

この日の合宿では、合計5時間の

集中的な対話を行いました。今年もが、2012年12月21日に実施され、生徒・教職員ら20名が参加しました。多様な人々との異なる意見・価値観のすりあわせである対話を深めることを通じて、生徒の論理力やコミュニケーション力を高め、「しなやかな強さ」を身につけることを目的に実施されました。

放課後に始まった、この日の哲学カフェ1部のテーマが、「友だちって何!?」。「自分の友達は何人いるか」「親友と友だちと知人は何が違うのか」などについて各自の経験を交えながら対話を深めました。

哲学カフェの2部では、「豊かさは何か?」をテーマに、「豊かさ」を批判的に問う世界各地の事例を映したDVDを鑑賞した後、対話を行いました。

グローバル化によって引き起こされる環境破壊や人々の不安の増大などの負の側面。それらを解決していく「鍵」としてのローカリゼーション。どうすれば持続可能な社会は実現できるのか。

寄宿舎での夕食を経験した後、哲学カフェの2部では、「豊かさは何か?」をテーマに、「豊かさ」を批判的に問う世界各地の事例を映したDVDを鑑賞した後、対話を行いました。

グローバル化によって引き起こされる環境破壊や

さくらファミリークリニック

小児科・耳鼻咽喉科・内科



院長 朴繁京

<http://www.sakuraf.com/>



幼稚園・保育園の園舎設計、老人福祉施設、プール、ホテル等の建築設計



株式会社 藤田建築設計事務所

FUJITA ARCHITECT AND ENGINEERING FIRM

大阪本社：〒532-0002 大阪府大阪市淀川区東三国1丁目27-1

TEL (代) (06) 6391-0155 FAX (06) 6391-7733

(特)コリア教育支援ネットワークはコリア国際学園を応援します!!

未来へ羽ばたく在日コリアンの子供たちに夢と希望を与える教育事業を応援しています

特定非営利活動法人 コリア教育支援ネットワーク 理事長 李 康烈

〒712-8046 岡山県倉敷市福田町古新田804-3

TEL/FAX 086-456-8568



在日韓国商工会議所 副会長
東京韓国商工会議所 副会長

民団中央本部 元副団長
東京王仁ライオンズクラブ 元会長
東京慶尚南道道民会 常任理事
在日コリア協議会 副会長
在日未来志向ネットワーク 副会長
東京ワンコリアフェスティバル 事務局長

株式会社 エスエープランニング

〒103-0027 東京都中央区日本橋3丁目5番12号 日本橋MMビル8階
TEL 03(6214)1111 FAX 03(6214)1600

代表取締役社長 金 淳次

一心法律事務所

弁護士 林 範夫(イムボンブ)

『一心』の名前は、韓国語のハンマウム（心を合わせて）という単語に由来しており、事務所スタッフ全員が皆様と心を一つに合わせて、誠実かつ、良質なリーガルサービスを提供したいという思いを込めて命名しました。

〒541-0041 大阪市中央区北浜2-1-3 北浜清友会館ビル2階
TEL : 06-6221-3333 FAX : 06-6221-3334
<http://www.law-lim.com> isshin@law-lim.com



<http://www.arena-world.co.jp/>

株式会社 三慶商事

代表取締役社長 趙 顯洙
〒339-0008 埼玉県さいたま市岩槻区表慈恩寺1497
TEL.048-794-1266 FAX.048-793-3232



株式会社 HOG

<http://www.hog.co.jp/>

従業員募集!

会社とともに、仲間とともに、地域とともに、育って欲しい。
それが、私たちの願いです。<詳しい募集要項はホームページをご覧ください>

代表取締役社長 安田 庸秀

〒540-0012 大阪府大阪市中央区谷町2丁目9-3 ガレリア大手前ビル11階 TEL.06-6809-7773

有限会社エクスト

〒167 0031
東京都杉並区本天沼3丁目6番2号

株式会社 青 山

代表取締役 李 英 哲

〒653-0039
神戸市長田区日吉町4丁目3-9 AOYAMAビル4F
TEL 078-691-6555 FAX 078-691-2333
E-Mail: dutetsu@skyblue.ocn.ne.jp

開成教育グループ 株式会社 成学社 JASDAO
証券コード 2179

- 中学受験 クラス指導：開成ベガ Super Vega
- 高校受験 クラス指導：開成教育セミナー
- 大学受験 衛星予備校：代ゼミサテライン予備校
- 個別指導：フリーステップ/Aイナック
- 中・高・大学受験 クラス指導：京大セミナー
- 中・高・大学受験 クラス指導：エール進学教室
- ハイグレード個人指導：Sophia

近畿圏・首都圏に全185教室を展開。塾生総数20,000名。
開成教育セミナー

拡がる開成の教育ネットワーク

0120-04-1232
0120-59-1060

ホームページもご覧ください。
<http://www.kaisei-group.co.jp>

●お問い合わせ 日・祝を除く毎日、各教室にて承ります。(他教室: PM4~PM6)
詳しいパンフレット・カタログもご用意しております。お気軽にお問い合わせください。

学校法人 瓜生山学園
京都造形芸術大学

606 8271 京都市左京区北白川瓜生山 2-116
Telephone 0120 591 200
E-mail nyugaku@office.kyoto-art.ac.jp

京都造形芸術大学
<http://www.kyoto-art.ac.jp/>

CREATE SUPPORT

株式会社エイジエム

〒651-0031 神戸市中央区東町116番地 神戸パークサイドビル7F
TEL 078-325-0466 FAX 078(393)0830

Gテクノ株式会社

防護柵施工・発売、仮設防護柵レンタル、脱着式SP基礎、クラックカットシール工法、
AH-SR-4050SS、リーフキャップ、エステップ、プリンカーライト、
ビームポスト、セキュリティーライト、エコ・クールサンド

代表取締役 都築 幹尚

本 社：〒440-0101 豊川市宿町佐平山48番地 <http://www.g-techno.jp/>
TEL (0533) 78-2231 FAX (0533) 78-3169

LAXZA GROUP
代表 高橋 隆造

有限会社 マックスデータ
〒759-0203 宇部市中野開作字六割447
TEL:0836-41-3265 FAX:0836-44-3200

有限会社 リーズ
〒755-0091 宇部市大字上宇部2842-30
TEL:0836-29-0138 FAX:0836-35-2272
E-mail: laxza@mbs.sphere.ne.jp

パチンコホール営業診断から営業指導まで一貫したコンサルタント業務
株式会社ヌーベル

代表 表 趙 鍾 日
代表 取締役 柳 泰 樹
チーフコンサルタント 香 坂 性 知
〒105-0002 東京都港区愛宕1-3-2
愛宕ビューアパートメント1605号
TEL: 03-6402-5581 FAX:03-6402-5582
E-mail : nouvel2@aol.jp

JIMOTO
一般建築、土木、鉄骨
建築金物、設計施工監理

株式会社 藤本商会

所在地：〒455-0074
名古屋市港区正保町6丁目20番地の2
TEL:(052)381-9334 / FAX(052)383-1557
代表取締役社長：藤本 孝一

株式会社シード

★調剤薬局事業部
〒533-0033 大阪市東淀川区東中島 5-16-14
TEL: 06-6160-6785 FAX: 06-6160-6786

★介護事業部
〒533-0032 大阪市東淀川区淡路 3-3-21
TEL: 06-6990-5211 FAX: 06-6990-5221

パチンコ&スロット
ネバーランド

八戸・南類家店 沼館店

〒650-0031
兵庫県神戸市中央区東町116 神戸パークサイドビル7F
TEL 078-393-3056

呉税理士事務所

預金はきんさんへ 中小企業を救い 日本国を 救うことに 活かします!

他行ATM手数料

きんさんキャッシュカードは
「便利」で「お得」

0円サービス

他行ATM利用手数料が月間10回まで無料です

- 全国の金融機関、コンビニATMなどでのご出金
- ゆうちょ銀行や入金ネット加盟金融機関でのご入金

お取引条件は以下の①・②のいずれかを満たした方を
対象とさせていただきます。

①組合員の方

②当組合で年金の受取口座を指定されている方

(対象となる年金は所定の公的年金及び厚生年金基金等の私的年金です。
一部対象とならない年金もございます。)

*②の場合、当該店舗における普通預金口座が対象となります。

*ATM利用手数料については当該口座より一旦引き落としされます。

翌月20日(休日の場合は前営業日)にキャッシュバックされます。通知記入
にてご確認ください。

※振込につきましては、別途振込手数料が必要となります。

詳しくは きんさん各営業店まで問い合わせください。

*当組合とのお取引については原則、「組合員」加入が必要です。組合員:大阪府・京都府・兵庫県・奈良県・滋賀県・和歌山県・岐阜県・長崎県
(五島・壱岐・対馬除く)に住所・居所を有する方、勤労に従事する方、中小規模の事業者の方は、出資加入頂くことにより、どなたでも組合
員としてお取引頂けます。ただし出資金(組合員加入)については預金とは異なり預金保険制度の対象ではありません。



※2012年9月1日現在

近畿産業信用組合とは

昭和28年に芸術家、芸能家、芸術愛好家の職域信用組合として設立され、その後、平成13年に「近畿産業信用組合」に名称変更いたしました。その後、事業譲受・合併により、大阪府・京都府・兵庫県・滋賀県・和歌山県・奈良県・および岐阜県・長崎県を営業地域とする信用組合へと発展いたしました。

きんさんは、皆様の夢の実現のパートナーとして地域に根ざした、地域の皆様に必要とされる金融機関を目指します。



おかげさまで(2012年3月末)
総預金1兆672億円達成!

近畿2府4県・岐阜・長崎 32カ店

前に近づく
夢を産み出す…



近畿産業信用組合

きんさん 茨木支店

〒567-0037 茨木市上穂東町4-16

TEL(072)625-1291 FAX(072)626-8477



総合コールセンター 0120-111-019 きんさんホームページアドレス <http://www.kinsan.co.jp/>

